

氏名又は名称		株式会社徳島〇〇					
工場等の名称							
工場等の住所又は所在地							
工場等の主たる用途		※報告年度 報告書を提出する年度の前年度					
提出書類の区分		記載年度		記載年度の区分			
<input type="checkbox"/> 温室効果ガスの排出削減計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 実施状況等報告書		29年度 (29年度～31年度)		<input type="checkbox"/> 基準年度(実績) <input type="checkbox"/> 目標年度(計画) <input checked="" type="checkbox"/> 報告年度(実績)			
温室効果ガス排出量			※実数値欄に <input type="checkbox"/>				
A 二酸化炭素の排出区分	エネルギー種別		単位	実数値	原油換算数量 (キロリットル)	二酸化炭素換算 数量(トン)	
	揮発油(ガソリン)		キロリットル	246	220	571	
	灯油		キロリットル				
	軽油		キロリットル				
	A重油		キロリットル	1,500	1,513	4,064	
	液化石油ガス(LPG)		(トン)	100	131	300	
	液化天然ガス(LNG)		()				
	都市ガス(CNGを含む。)		千立方メートル				
	産業用蒸気		ギガジュール				
	産業用蒸気以外の蒸気、温水、冷水		ギガジュール				
	電気	電気事業者	昼間買電	千キロワット時	3,950	1,016	2,571
			夜間買電	千キロワット時	1,450	347	944
		その他	()	千キロワット時			
	上記以外のエネルギー	()		()			
		()		()			
()		()					
計 ①		—	—	3,227	8,450		
他人への供給	売電		千キロワット時				
	()		()				
	計 ②		—	—	0	0	
合計 ③ (①-②)		—	—	3,227	8,450		
B その他のガス排出区分	温室効果ガスの種別		単位	実数値	二酸化炭素換算数量(トン)		
	二酸化炭素(CO ₂)		トン				
	メタン(CH ₄)		トン				
	一酸化二窒素(N ₂ O)		トン				
	パーフルオロカーボン(PFCs)		トン				
	ハイドロフルオロカーボン(HFCs)		トン				
	六ふっ化硫黄(SF ₆)		トン				
	三ふっ化窒素(NF ₃)		トン				
計 ④		—	—				
該当する排出源の名称							
合計 ③+④ ③は二酸化炭素換算数量に限る		8,450					

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 「基準年度」とは計画期間の前年度を、「目標年度」とは計画期間の最終年度を、「報告年度」とは計画期間のうち、今回報告の対象となる年度をいいます。

3 産業用蒸気とは、熱供給事業者以外から供給を受ける蒸気をいいます。

4 電気事業者からの買電で、昼夜別契約をしていない場合は、全量昼間買電として計算してください。

5 自家発電は、「電気」の「その他」に実数値のみを記入してください。

6 燃料、蒸気、温水、冷水、電気を販売している場合は、「他人への供給」に実数値及び換算数量を記入してください。

7 「B その他のガス排出区分」の二酸化炭素は、別表第1の「2 非エネルギー起源」などを参考に二酸化炭素換算数量を計算してください。

8 第一種エネルギー管理指定工場等又は第二種エネルギー管理指定工場等を設置している場合は、事業者の内訳書の外、当該工場等毎の内訳書を添付してください。当該工場等毎の内訳書については、「工場等の名称」、「工場等の住所又は所在地」及び「工場等の主たる用途」を記入してください。

氏名又は名称	株式会社徳島〇〇						
工場等の名称	〇〇工場						
工場等の住所又は所在地	徳島市〇〇町×番地						
工場等の主たる用途	〇〇工場						
提出書類の区分	記載年度		記載年度の区分				
<input type="checkbox"/> 温室効果ガスの排出削減計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 実施状況等報告書	29年度 (29年度～31年度)		<input type="checkbox"/> 基準年度(実績) <input type="checkbox"/> 目標年度(計画) <input checked="" type="checkbox"/> 報告年度(実績)				
温室効果ガス排出量			※実数値欄に <input type="checkbox"/>				
A 二酸化炭素の排出区分	エネルギー種別	単位	実数値	原油換算数量 (キロリットル)	二酸化炭素換算 数量(トン)		
	揮発油(ガソリン)	キロリットル	246	220	571		
	灯油	キロリットル					
	軽油	キロリットル					
	A重油	キロリットル	1,500	1,513	4,064		
	液化石油ガス(LPG)	(トン)	100	131	300		
	液化天然ガス(LNG)	()					
	都市ガス(CNGを含む。)	千立方メートル					
	産業用蒸気	ギガジュール					
	産業用蒸気以外の蒸気、温水、冷水	ギガジュール					
	電気	電気事業者	昼間買電	千キロワット時	3,450	887	2,246
			夜間買電	千キロワット時	950	227	618
		その他	()	千キロワット時			
	上記以外のエネルギー	()	()				
		()	()				
()		()					
計 ①	—	—	2,978	7,799			
他人への供給	売電	千キロワット時					
	()	()					
	計 ②	—	—	0	0		
合計 ③ (①-②)	—	—	2,978	7,799			
B その他のガス排出区分	温室効果ガスの種別	単位	実数値	二酸化炭素換算数量(トン)			
	二酸化炭素(CO ₂)	トン					
	メタン(CH ₄)	トン					
	一酸化二窒素(N ₂ O)	トン					
	パーフルオロカーボン(PFCs)	トン					
	ハイドロフルオロカーボン(HFCs)	トン					
	六ふっ化硫黄(SF ₆)	トン					
	三ふっ化窒素(NF ₃)	トン					
計 ④	—	—					
該当する排出源の名称							
合計 ③+④ ③は二酸化炭素換算数量に限る					7,799		

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 「基準年度」とは計画期間の前年度を、「目標年度」とは計画期間の最終年度を、「報告年度」とは計画期間のうち、今回報告の対象となる年度をいいます。

3 産業用蒸気とは、熱供給事業者以外から供給を受ける蒸気をいいます。

4 電気事業者からの買電で、昼夜別契約をしていない場合は、全量昼間買電として計算してください。

5 自家発電は、「電気」の「その他」に実数値のみを記入してください。

6 燃料、蒸気、温水、冷水、電気を販売している場合は、「他人への供給」に実数値及び換算数量を記入してください。

7 「B その他のガス排出区分」の二酸化炭素は、別表第1の「2 非エネルギー起源」などを参考に二酸化炭素換算数量を計算してください。

8 第一種エネルギー管理指定工場等又は第二種エネルギー管理指定工場等を設置している場合は、事業者の内訳書の外、当該工場等毎の内訳書を添付してください。当該工場等毎の内訳書については、「工場等の名称」、「工場等の住所又は所在地」及び「工場等の主たる用途」を記入してください。

氏名又は名称		株式会社徳島〇〇					
工場等の名称							
工場等の住所又は所在地							
工場等の主たる用途							
提出書類の区分		記載年度		記載年度の区分			
<input type="checkbox"/> 温室効果ガスの排出削減計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 実施状況等報告書		31 年度 (29 年度 ~ 31 年度)		<input type="checkbox"/> 基準年度 (実績) <input checked="" type="checkbox"/> 目標年度 (計画) <input type="checkbox"/> 報告年度 (実績)			
温室効果ガス排出量							
A 二酸化炭素の排出区分	エネルギー種別		単位	実数値	原油換算数量 (キロリットル)	二酸化炭素換算 数量 (トン)	
	揮発油(ガソリン)		キロリットル	231	206	536	
	灯油		キロリットル				
	軽油		キロリットル				
	A 重油		キロリットル	1,500	1,513	4,064	
	液化石油ガス(LPG)		(トン)	100	131	300	
	液化天然ガス(LNG)		()				
	都市ガス(CNGを含む。)		千立方メートル				
	産業用蒸気		ギガジュール				
	産業用蒸気以外の蒸気、温水、冷水		ギガジュール				
	電気	電気事業者	昼間買電	千キロワット時	3,900	1,003	2,539
			夜間買電	千キロワット時	1,400	335	911
		その他	()	千キロワット時			
	上記以外のエネルギー	()		()			
		()		()			
		()		()			
計 ①		—	—	3,188	8,350		
他人への供給	売電	千キロワット時					
	()	()					
計 ②		—	—	0	0		
合計 ③ (①-②)		—	—	3,188	8,350		
B その他のガス排出区分	温室効果ガスの種別		単位	実数値	二酸化炭素換算数量 (トン)		
	二酸化炭素(CO ₂)		トン				
	メタン(CH ₄)		トン				
	一酸化二窒素(N ₂ O)		トン				
	パーフルオロカーボン(PFCs)		トン				
	ハイドロフルオロカーボン(HFCs)		トン				
	六ふっ化硫黄(SF ₆)		トン				
	三ふっ化窒素(NF ₃)		トン				
計 ④		—	—				
該当する排出源の名称							
合計 ③+④ ③は二酸化炭素換算数量に限る		8,350					

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 「基準年度」とは計画期間の前年度を、「目標年度」とは計画期間の最終年度を、「報告年度」とは計画期間のうち、今回報告の対象となる年度をいいます。

3 産業用蒸気とは、熱供給事業者以外から供給を受ける蒸気をいいます。

4 電気事業者からの買電で、昼夜別契約をしていない場合は、全量昼間買電として計算してください。

5 自家発電は、「電気」の「その他」に実数値のみを記入してください。

6 燃料、蒸気、温水、冷水、電気を販売している場合は、「他人への供給」に実数値及び換算数量を記入してください。

7 「B その他のガス排出区分」の二酸化炭素は、別表第1の「2 非エネルギー起源」などを参考に二酸化炭素換算数量を計算してください。

8 第一種エネルギー管理指定工場等又は第二種エネルギー管理指定工場等を設置している場合は、事業者の内訳書の外、当該工場等毎の内訳書を添付してください。当該工場等毎の内訳書については、「工場等の名称」、「工場等の住所又は所在地」及び「工場等の主たる用途」を記入してください。

氏名又は名称	株式会社徳島〇〇				※指定工場等を設置している場合は、 当該工場等毎の内訳書を添付		
工場等の名称	〇〇工場						
工場等の住所又は所在地	徳島市〇〇町××番地						
工場等の 主たる用途	〇〇工場						
提出書類の区分	記載年度		記載年度の区分				
<input type="checkbox"/> 温室効果ガスの排出削減計画書 <input checked="" type="checkbox"/> 実施状況等報告書	31年度 (29年度～31年度)		<input type="checkbox"/> 基準年度(実績) <input checked="" type="checkbox"/> 目標年度(計画) <input type="checkbox"/> 報告年度(実績)				
温室効果ガス排出量							
A 二酸化炭素の 排出区分	エネルギー種別	単位	実数値	原油換算数量 (キロリットル)	二酸化炭素換算 数量(トン)		
	揮発油(ガソリン)	キロリットル	231	206	536		
	灯油	キロリットル					
	軽油	キロリットル					
	A重油	キロリットル	1,500	1,513	4,064		
	液化石油ガス(LPG)	(トン)	100	131	300		
	液化天然ガス(LNG)	()					
	都市ガス(CNGを含む。)	千立方メートル					
	産業用蒸気	ギガジュール					
	産業用蒸気以外の蒸気、温水、冷水	ギガジュール					
	電気	電気事業者	昼間買電	千キロワット時	3,400	875	2,213
			夜間買電	千キロワット時	900	215	586
		その他	()	千キロワット時			
	上記以外のエネルギー	()	()				
		()	()				
		()	()				
	計 ①		—	—	2,940	7,699	
他人への 供給	売電	千キロワット時					
	()	()					
計 ②		—	—	0	0		
合計 ③ (①-②)		—	—	2,940	7,699		
B その他の ガス 排出区分	温室効果ガスの種別	単位	実数値	二酸化炭素換算数量(トン)			
	二酸化炭素(CO ₂)	トン					
	メタン(CH ₄)	トン					
	一酸化二窒素(N ₂ O)	トン					
	パーフルオロカーボン(PFCs)	トン					
	ハイドロフルオロカーボン(HFCs)	トン					
	六ふっ化硫黄(SF ₆)	トン					
	三ふっ化窒素(NF ₃)	トン					
計 ④		—	—				
該当する排出源の名称							
合計 ③+④ ③は二酸化炭素換算数量に限る				2,940	7,699		

注 1 該当する口には、レ印を記入してください。

2 「基準年度」とは計画期間の前年度を、「目標年度」とは計画期間の最終年度を、「報告年度」とは計画期間のうち、今回報告の対象となる年度をいいます。

3 産業用蒸気とは、熱供給事業者以外から供給を受ける蒸気をいいます。

4 電気事業者からの買電で、昼夜別契約をしていない場合は、全量昼間買電として計算してください。

5 自家発電は、「電気」の「その他」に実数値のみを記入してください。

6 燃料、蒸気、温水、冷水、電気を販売している場合は、「他人への供給」に実数値及び換算数量を記入してください。

7 「B その他のガス排出区分」の二酸化炭素は、別表第1の「2 非エネルギー起源」などを参考に二酸化炭素換算数量を計算してください。

8 第一種エネルギー管理指定工場等又は第二種エネルギー管理指定工場等を設置している場合は、事業者の内訳書の外、当該工場等毎の内訳書を添付してください。当該工場等毎の内訳書については、「工場等の名称」、「工場等の住所又は所在地」及び「工場等の主たる用途」を記入してください。